

学校教育目標

「自ら考え進んで実行」

東中に来校される地域の方（東中の大先輩）からは、学校教育目標の大切さがいつも話題に挙がります。この目標は、変化の激しい今の時代にもしっかりと合った目標です。今年度、東中はこれをもとに「志を立て 真心を育む東中」として教育活動を進めています。

アジサイの東中

東中にはさまざまな場所でアジサイの咲く姿を目にしていただけです。平成8年には全国花いっぱいコンクールで埼玉県最優秀賞並びに全国農林水産大臣賞を受賞し、それ以降、「アジサイの東中」として、地域に愛されています。今年もたくさんきれいなアジサイに囲まれながら教育活動に取り組みことができました。



自転車通学の東中

東中に通う生徒は広域にわた

るため、多くの生徒が自転車通学を行っています。ヘルメット着用や安全な通行など、「自分の身は自分で守ること」を大切にし、安全指導を進めています。しっかりと整った2階建ての駐輪場も東中学校の特徴です。



ICT活用の東中

東中学校の教育活動にはICTが随所に混ざりこんでいます。全校朝会などの集会のオンライン化や授業場面や自主学習の場面での活用など、コロナ禍を経て、さらに有効な手立てを探るべく、日々研究を進めています。



今後とも志を立て 真心を育む東中へのご支援ご協力をよろしく願います。



市長コラム
「価値ある未来を、共に」



問合せ

政策室

☎982-5112 FAX 981-5392

素晴らしい「ポッチャ」

▼皆さんは「ポッチャ」という競技を知っていますか▼赤と青の皮製ボールを交互に投げ、白い目標球にどれだけ近づけられるかを競う競技で、ルールが似ていることから「地上のカーリング」とも呼ばれる「ポッチャ」は重度脳性麻痺や四肢重度機能障害のある方々のためにヨーロッパで考案されたスポーツで、障害によりボールを投げる事ができなくても、「ランプ」と呼ばれるボールを転がす器具を使い、同伴者と共に参加することができ、パラリンピックの正式種目となっています▼試合は個人戦から団体戦まであり、年齢、性別、国籍、そして障害のあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツでもあります▼私も「ポッチャ」を体験し、その素晴らしい事に感動。平成28年の市制施行20周年記念の年からスタートした「障害者屋内スポーツ大会」の種目にも取り入れ、それ



以来今日まで「ポッチャ」の普及に力を入れてきました▼そうした中、この日は恒例となった「吉川市主催ポッチャ大会」を開催。今回も、老若男女、さまざまな背景を持つ多くの方々が、仲良く、元気に、楽しく参加くださり、真剣な眼差しと笑顔にあふれた素敵な大会となりました▼大会にはこれまで、市内企業の方々も参加・応援くださり、そうしたことが障害者就労につながったり、高齢の方々との交流が始まったり、外国人チームの皆さんが吉川市をさらに深く知るきっかけになったりと、「健康」以外にも「理解・交流・友好」を通しての多様性を認め合う「まちづくり」に「ポッチャ」は大きな役割を果たしてくれています▼ポッチャは、9月16日、10月21日、11月25日、12月16日、令和6年1月13日、2月の「GO！スポーツ」で体験できます▼ぜひ皆さんも「ポッチャ」の素晴らしいさを体験してみてください！

